

景文科技大学 教師の特色あるプロジェクト指導受賞奨励要点

(教 099)

2019年5月14日 2018学年度第2学期第1回カリキュラム計画及び教務共同出席会議通過

- 一、教師が特色あるプロジェクトを指導し、学生の創造的思考と専門的能力を向上させ、国内外の専門コンテストに参加して学生の実務能力を高めることを奨励するために、「景文科技大学 教師の特色あるプロジェクト指導受賞奨励要点」（以下、本要点）を制定する。
- 二、本要点奨励の対象は、特色あるプロジェクトを指導する教師であり、以下の基準を満たしている場合、申請を提出することができる：
 - (一) 学年度に特色あるプロジェクト指導申請を提出し（実務プロジェクトA、実務プロジェクトB、創作プロジェクト、フレッシュマンプロジェクトを含む）、かつ審査に通過し、プロジェクト指導を完成させ、関連する成果資料を提出していること。
 - (二) 学生のプロジェクト完成後、国内外のコンテストに参加し優秀な成績を収め、受賞し、かつ証明書類を取得していること。
 - (三) 受賞学生は全員、特色あるプロジェクト課程に参加していること。
 - (四) 学生はコンテストに参加する前に、学務処に確認申請を行っていること。
- 三、本要点でいう国内外コンテストは、学務処「景文科技大学学生の校外学術・スポーツコンテスト参加奨励要点」と同一である。
- 四、申請教師は、下記の書類を添付し、毎年6月、教育資源センターに申請を提出するものとする。学務処「景文科技大学 学生の校外学術・スポーツコンテスト参加奨励要点」に従い、教員が指導する学生の受賞額の10%が教員奨励補助金として支給される。
 - (一) 奨励申請書1部。
 - (二) 本校を代表してコンテストに参加していることを十分に証明する証明文書。
 - (三) 受賞作品の写真または音声ファイル（デジタル写真の解像度は300dpi以上）。
- 五、本要点の経費は、高教深耕計画の経費から支援される。
- 六、本要点は、教務会議の通過後、校長の承認を経て実施する。